

学術機関誌『グローバル研究』投稿規定

1. 『グローバル研究』は、成城大学研究機構グローバル研究センターの学術機関誌であり、原則として1年に1巻発行する。
2. 成城大学研究機構グローバル研究センターの研究員、並びにグローバル研究と関連領域の研究に従事する成城大学内外、国内外の研究者（大学院生を含む）が、投稿できる。
3. 原稿は、グローバル研究とその関連領域に関する論文、研究ノート、書評（論文）とし、未発表のものに限る。ただし、学会等で口頭発表したものについては、その限りではない。
4. 原稿の文字数は以下の通りとする。
 - 論文：12,000～20,000 字程度（400 字詰め原稿用紙換算 30～50 枚程度、図表含む）
 - 欧文要旨（400 語程度）
 - 研究ノート：4,000～8,000 字程度（400 字詰め原稿用紙換算 10～20 枚程度、図表含む）
 - 書評（論文）：2,000～12,000 字程度（400 字詰め原稿用紙換算 5～30 枚程度、図表含む）なお、欧文の場合は以下の通りとする。
 - 論文：4,800～8,000 語程度（図表含む）
 - 研究ノート：1,600～3,200 語程度（図表含む）
 - 書評（論文）：800～4,800 語程度（図表含む）
5. 欧文要旨は著者校閲を原則とする。
6. 投稿は原則として電子文書とし、e-mail の添付ファイルまたは電子媒体の郵送として受け付ける。
7. 抜き刷りは各執筆者に 30 部進呈する。追加の抜き刷りを希望する場合は実費を申し受ける。
8. 校正は原則として著者校正のみとする。
9. 投稿希望者は、編集委員会の定めた所定の期日までに投稿の申し込みをすること。

10. 投稿申し込みをした者は、執筆要項にしたがって、編集委員会の定めた所定の期日までに原稿を提出すること。
11. 執筆要項は別途定める。
12. 掲載の可否は、グローバル研究センター刊行物編集委員会または専門委員による厳正な審査の上、決定する。なお、審査に当たっては、必要に応じて臨時の専門委員を置くことができる。
13. 審査の結果、原稿の加筆・修正を求めることがある。
14. 原稿の内容によっては、図版等の印刷料金を投稿者が実費負担することがある。
15. 原稿の投稿先および問い合わせは下記宛とする。

郵送：〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20

成城大学研究機構 グローバル研究センター

学術機関誌『グローバル研究（仮称）』編集委員会

電話：03-3482-1497

E-mail：glocalstudies-ed@seiyo.ac.jp（新アドレス）